

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

グローバルエンターテインメント企業として「楽しさ」を創造し、「夢のある社会」創りに貢献する

市場シェア
No.1遊技機事業

② 中長期の経営戦略

1. 遊技機事業の強化

スマートパチスロ市場の拡大を活かし、魅力ある製品開発とシェア拡大を推進。技術開発・製造効率化によるコスト削減

2. 特許戦略の推進

特許申請の標準化と技術分野別の出願体制確立で登録率向上。自社製品の差別化と特許ライセンス収入確保

3. オカダ・マニラの運営強化

フォーブス・トラベルガイド5つ星IRとして、顧客層別ゲーミングフロア拡充とレストラン・リテイル整備で来場者増大

4. 市場環境への対応

スマート遊技機の普及に柔軟・迅速に対応し、パチンコホール経営への貢献度を高める遊技機開発・販売

③ 対処すべき課題

① 遊技機市場の縮小対策

- ・少子化・レジャー多様化による遊技人口減少への対応
- ・パチンコホールの集客・稼働低下の改善
- ・販売台数確保と市場シェアNo.1獲得

② 特許権の最大活用

- ・他社比較で有効・実利的な特許の自社製品開発への活用
- ・権利侵害への強力な権利行使推進
- ・特許ライセンス収入の確保

③ IR事業の競争激化対応

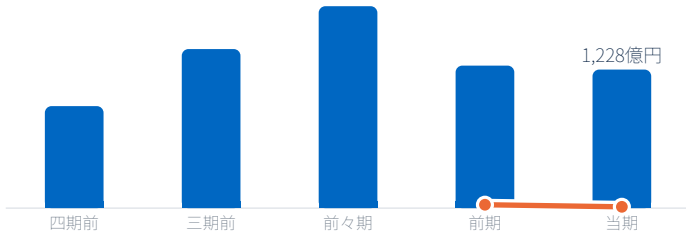
- ・フィリピンのVIP顧客向け売上減少への対応
- ・国内マスマーケット獲得競争への対応
- ・調整後EBITDAを指標とした経営推進

面接で使えるポイント

- ・グローバルエンターテインメント企業として遊技機とIR事業の2軸で「楽しさ」を提供する事業モデル
- ・スマートパチスロの市場導入継続で好調稼働を維持し、市場シェアNo.1獲得を目指す戦略
- ・フィリピン・マニラのオカダが獲得したフォーブス・トラベルガイド5つ星の実績と今後の展開

証券コード 6425

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,228億円

営業利益率
▲2.6%

財務健康度
17点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 52.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
741万円
機械内 66位/208社

平均年齢
45.0歳
機械内 33位/209社

平均勤続
13.0年
機械内 171位/209社

女性管理職
4.2%
機械内 82位/168社

男性育休
83.3%
機械内 89位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社ユニバーサルエンターテインメント、「Shuttler

